

Dell E2417H モニター ユーザーズ ガイド

モデル : E2417H
規定モデル : E2417Hb



注、注意および警告



注：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。



注意：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。



警告：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

著作権 © 2016 Dell Inc. 複製を禁ず。

本製品は、米国および国際著作権および知的所有権により保護されています。Dell™ および Dell ロゴは米国およびその他の司法管轄区における Dell Inc. の商標です。本書に記載されるその他の記号および商品名は、各社の商標です。

目次

製品の特徴	5
パッケージの内容	5
製品の特長	7
部品とコントロールの確認	8
モニター仕様	11
プラグアンドプレイ機能	17
LCD モニター品質とピクセルポリシー	18
保守のガイドライン	18
モニターのセットアップ	19
スタンドを取り付ける	19
モニターを接続する	20
ケーブルを調整する	21
モニタースタンドを取り外す	21
壁取り付け（別売り）	22
モニターの操作	23
モニターを電源オンにする	23
前面パネルのコントロールを使う	23
オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用	25
最大解像度を設定する	36

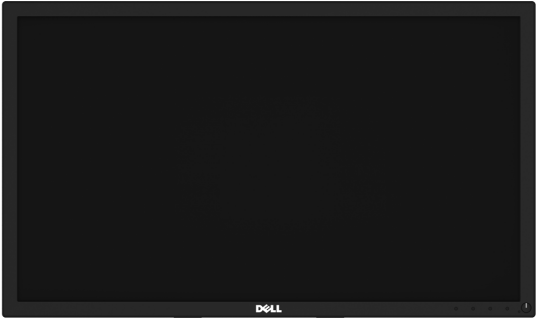
傾きを使う	37
問題を解決する.....	38
自己テスト	38
内蔵診断	39
よくある問題	40
製品特有の問題	43
付録.....	44
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に 関する情報	44
Dell へのお問い合わせ	44

製品の特徴

パッケージの内容

モニターには、以下に示すコンポーネントがすべて付属しています。コンポーネントがすべて揃っているかを確認し、コンポーネントが足りないときは [Dell へのお問い合わせ](#)。

- 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能またはメディアには、特定の国で使用できないものもあります。
- 注：その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

	モニター
	スタンドアーム
	スタンドベース

	<p>VESA™ ネジカバー</p>
	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>DP ケーブル</p>
	<p>VGA ケーブル（南北アメリカ以外）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバとドキュメンテーションメディア • クイックセットアップガイド • 安全、環境および規制情報

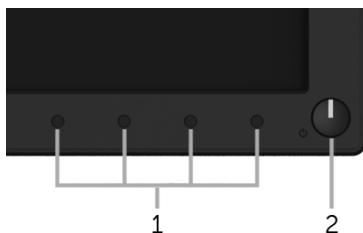
製品の特長

Dell E2417H フラットパネル ディスプレイにはアクティブ マトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています：

- **E2417H**：60.5 cm (23.8 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。
解像度：フルスクリーン対応または低解像度で、VGA および DisplayPort により最大 1920 x 1080 まで対応します。
- 傾き調整機能。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- DisplayPort でデジタル接続。
- システムでサポートされている場合、プラグ アンド プレイ機能。
- オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとドキュメンテーション メディアには、情報ファイル (INF)、画像カラーマッピングファイル (ICM)、および製品マニュアルが含まれています。
- セキュリティ ロック スロット。
- 資産管理機能。
- 電源ゲージはモニターが消費している電力レベルをリアルタイムで見ることができます。
- ちらつき防止画面と、ブルーライトの放出を最小限に留める ComfortView 機能により、見やすさが最適化されています。

部品とコントロールの確認

正面図



前面パネルのコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン（詳細は、 モニターの操作 を参照してください）
2	電源オン / オフ ボタン（LED インジケータ付き）

背面図



背面図（モニターのスタンド付き）

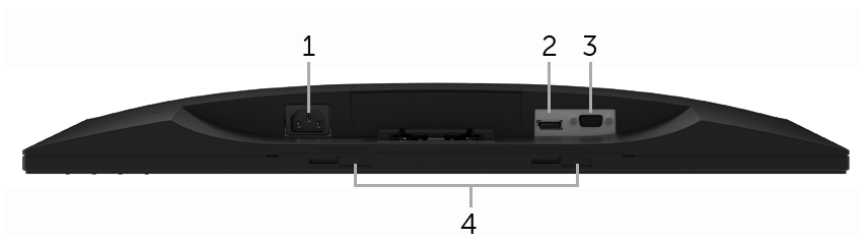
ラベル	説明	使用
1	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面)	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター (100 mm x 100 mm)。
2	規制ラベル	規制承認を表示します。
3	セキュリティ ロックスロット	セキュリティ ロックでモニターを固定します (セキュリティ ロックは含まれません)。
4	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。
5	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに通してケーブル類を整理するために使います。

側面図



右側

底面図



モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	電源ケーブルコネクター	電源ケーブルを接続してください。
2	DisplayPort	コンピューターに DP ケーブルを接続してください。
3	VGA コネクター	コンピューターに VGA ケーブルを接続してください (ケーブル同梱、南北アメリカ以外)。
4	Dell サウンドバー取付ブラケット	オプションの Dell サウンドバーを取り付ける。 注: Dell サウンドバーを取り付ける前に取付スロットを覆っているプラスチックのカバーを取り除いて下さい。

モニター仕様

モデル	E2417H
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	In Plane Switching テクノロジー
アスペクト比	16:9
表示可能画像	
対角	604.70 mm (23.8 インチ)
水平、アクティブエリア	527.04 mm (20.75 インチ)
垂直、アクティブエリア	296.46 mm (11.67 インチ)
エリア	156246.27 mm ² (242.18 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.275 mm x 0.275 mm
ピクセル / インチ (PPI)	93
表示角度	178° (垂直) 標準 178° (水平) 標準
輝度	250 cd/m ² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)
ディスプレイスクリーンコーティング	硬度 3H の抗グレア
バックライト	白 LED エッジライト方式
応答時間 (標準)	8 ms (グレイ - グレイ)
色の深さ	16.7 百万色
色域	CIE1976 (87%)*
内蔵デバイス	該当なし
接続性	<ul style="list-style-type: none"> • 1 x DP 1.2 • 1 x VGA
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	17 mm (上 / 左 / 右) 18 mm (下)
調整	
高さ調整スタンド	該当なし
チルト	-5° ~ 21°
旋回	該当なし
ピボット	該当なし

Dell Display Manager 対応	あり
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット（ケーブルロックは別売りです）

* 色域（標準）は、CIE 1976 (87% NTSC) および CIE1931 (72% NTSC) テスト基準に基づいています。

解像度仕様

モデル	E2417H
水平走査幅	30 kHz ~ 83 kHz（自動）
垂直走査幅	50 Hz ~ 76 Hz（自動）
事前設定の最高解像度	60 Hz で 1920 x 1080

ビデオのサポートモード

モデル	E2417H
ビデオディスプレイ機能（VGA & DP 再生）	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p

事前設定ディスプレイ モード

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
IBM、720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA、800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

電氣的仕様

モデル	E2417H
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログ RGB、0.7 ボルト +/- 5%、正電極が 75 ohm 入力インピーダンスDisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 ohm 入力インピーダンス
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリー TTL レベル、SOG（複合同期オン グリーン）
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1 A（標準）
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none">120 V : 30 A（最大）（0°C で）（コールドスタート）220 V : 60 A（最大）（0°C で）（コールドスタート）

物理特性

モデル	E2417H
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">アナログ : D-Sub、15 ピン（ケーブル同梱、南北アメリカ以外）デジタル : DisplayPort、20 ピン
寸法（スタンド付き）	
最高	425.1 mm（16.73 インチ）
幅	562.6 mm（22.15 インチ）
奥行き	179.9 mm（7.83 インチ）
寸法（スタンドなし）	
高さ	333.1 mm（13.11 インチ）
幅	562.6 mm（22.15 インチ）
奥行き	53.5 mm（2.11 インチ）
スタンド寸法	
最高	176.7 mm（6.95 インチ）
幅	250.0 mm（9.84 インチ）
奥行き	179.9 mm（7.83 インチ）
重量	
重さ（パッケージ含む）	5.77 kg（12.72 lb）
重さ（スタンドアセンブリとケーブルを含む）	4.23 kg（9.33 lb）

重さ (スタンドアセンブリなし) (壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし)	3.28 kg (7.23 lb)
スタンドアセンブリの重さ	0.69 kg (1.52 lb)
フロントフレーム (ツヤあり)	黒フレーム - 35 グロス単位 (最大)

環境特性

モデル	E2417H
準拠規格	
<ul style="list-style-type: none"> ENERGY STAR 認証モニター 米国にて EPEAT 金登録。EPEAT 登録は国ごとに異なります。国別の登録状況については、www.epeat.net をご覧ください。 RoHS 準拠 TCO 認証ディスプレイ BFR/PVC 低減 パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です 	
温度	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 輸送時: -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
運転時	10% ~ 80% (結露しないこと)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ: 5% ~ 90% (結露しないこと) 輸送時: 5% ~ 90% (結露しないこと)
高度	
運転時	5,000 m (16,404 ft) (最大)
非運転時	12,192 m (40,000 ft) (最大)
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> 85.3 BTU/時 (最大) 75.1 BTU/時 (標準)

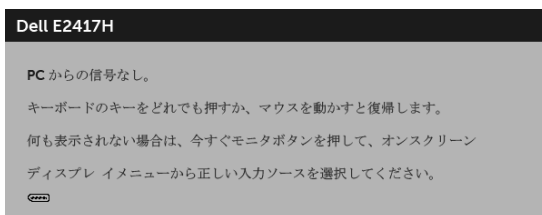
電源管理モード


VESA DPM™ コンプライアンス ディスプレイ カードをお持ちの方、または PC にソフトウェアがインストールされている場合は、モニターを使用していないときには自動的に電源消費量を低減させます。これを、「省電力モード」* と呼びます。コンピューターがキーボード、マウス、またはその他の入力デバイスから入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は、この自動省電力機能の電源消費と信号を表したものです。

VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転	有効	有効	有効	白色	25 W (最大)** 22 W (標準)
無効モード	無効	無効	空白	白色 (点滅)	0.3 W 以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	0.3 W 以下

Energy Star	電源消費
P _{On}	16.4 W
E _{TEC}	51.0 kWh

OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。無効モードでどれかのボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



 注：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

 注：本モニターは ENERGY STAR® に準拠しています。



 注：

P_{On}：オンモードの電源消費は、Energy Star 7.0 バージョンで定義されているとおりです。

E_{TEC}：合計電力消費量 (kWh) は、Energy Star 7.0 バージョンで定義されているとおりです。

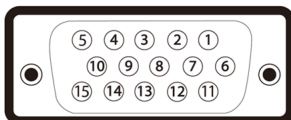
* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

** 最大消費電力は最大輝度と積極的な測定され。

本書は参考用に提供するものであり、試験室での性能を基に作成されています。お客様の製品は、お使いになるソフトウェア、コンポーネント、周辺機器により異なり、本書の情報と必ずしも一致しない場合があります。したがって、この情報を基に裕度を決定することはお止めください。精度や完成度について一切保障いたしません。

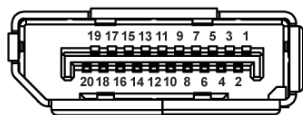
ピン割当

VGA コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 15 ピン側
1	ビデオ - 赤
2	ビデオ - 緑
3	ビデオ - 青
4	GND
5	自己テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター 5 V / 3.3 V
10	GND- 同期
11	GND
12	DDC データ
13	H- 同期
14	V- 同期
15	DDC クロック

DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	GND
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート <http://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

保守のガイドライン

モニターを洗淨する



注意：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。


警告：モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**


最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- むるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

モニターのセットアップ

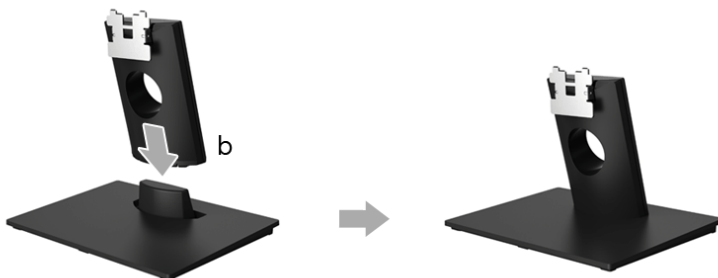
スタンドを取り付ける

 注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドは外された状態になっています。

 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

モニタースタンドを取り付けるには：

- 1 スタンドアームとスタンドベースを組み立てます。
 - a モニターのスタンドベースを安定したテーブルの上に置きます。
 - b モニタースタンド本体をスタンドベースにカチッという音がするまで正しい方向にスライドさせます。



- 2 スタンドアセンブリをモニターに取り付けます。
 - a モニターを机の端近くのソファやクッションの上に置きます。
 - b スタンドアセンブリのブラケットとモニターの溝を合わせます。
 - c ブラケットをしっかりとモニター本体側に挿入します。



モニターを接続する



警告：このセクションで手続きをはじめめる前に、**安全指示**に従ってください。



注：ケーブルを接続する前に、ケーブルスロットにケーブルを通して整理してください。



注：すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

モニターをコンピューターに接続する：

- 1 コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
- 2 モニターの DP または VGA ケーブルをコンピューターにつなぎます。

DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルの接続



VGA ケーブルを接続する (別売り)




注：画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

ケーブルを調整する



モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

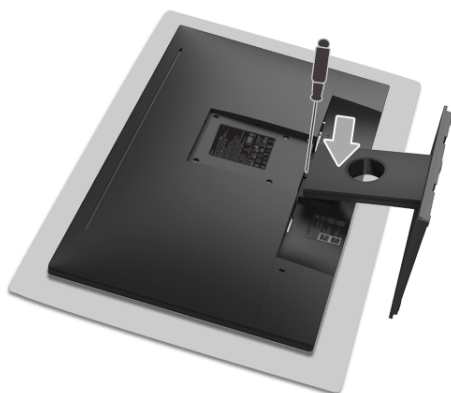
モニタースタンドを取り外す

 **注：** 台を取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

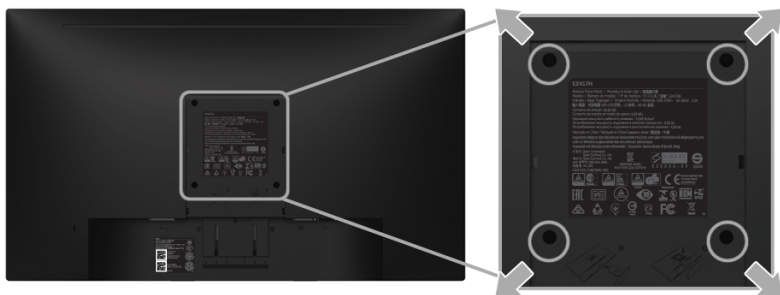
- 1 VESA ネジカバーを外します。
 - a 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
 - b 両側を同時に持ち上げて、モニターから VESA ネジカバーを外します。



- 2 モニターからスタンドアセンブリを外します。
 - a 長くて細いドライバーを使ってリリースラッチを押します。
 - b ラッチが外れたら、スタンドをモニターから外してください。



壁取り付け（別売り）



（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。


- 1 モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
- 2 スタンドを外します。
- 3 プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付いている使用説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。



注：13.12 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。

モニターの操作

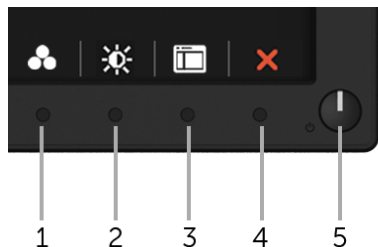
モニターを電源オンにする

 ボタンを押してモニターをオンにします。








前面パネルのコントロールを使う

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用して調整を行うとき、OSD に変更される特性の数値が表示されます。



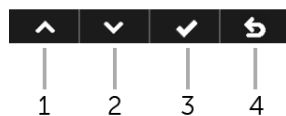
正面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：





正面パネルボタン	説明
1  ショートカットキー / プリセットモード	プリセット カラー モードのリストから選択する際には、このショートカットを選択してください。
2  ショートカットキー / 輝度 / コントラスト	このボタンを使って「輝度 / コントラスト」メニューに直接アクセスできます。

3	 メニュー	メニューボタンを使ってオンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
4	 終了	このボタンを使ってメインメニューに戻るか、OSD メインメニューを終了します。
5	 電源 (電源ライトインジケータ付き)	電源ボタンを使ってモニターの電源の オン / オフ を切り替えます。 白いライトが 点灯 しているときには、モニターが完全に機能していることを示しています。白いライトが 点滅 しているときには、省電力モードに入っていることを示しています。

正面パネルボタン


モニターの正面にあるボタンを使って、画像設定を調整してください。




正面パネルボタン	説明
1  上	「上」ボタンを使って、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を広げます)。
2  下	「下」ボタンを使って、OSD メニューのアイテムを調整できます (範囲を狭めます)。
3  OK	「OK」ボタンを使って、OSD での選択内容を確定します。
4  戻る	「戻る」ボタンを使って、前のメニューに戻ります。

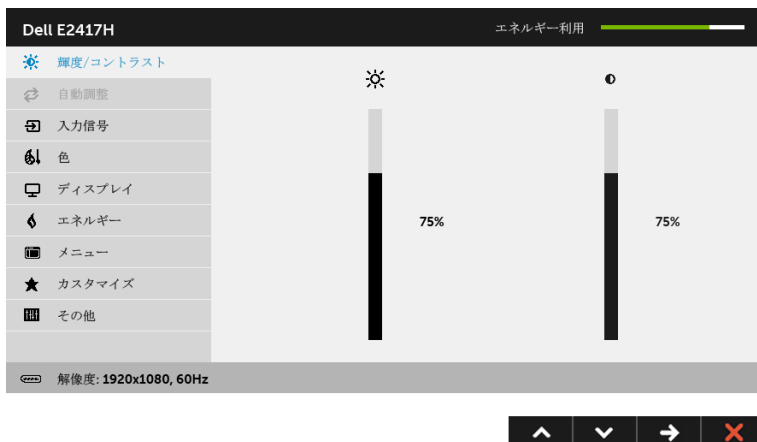
オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

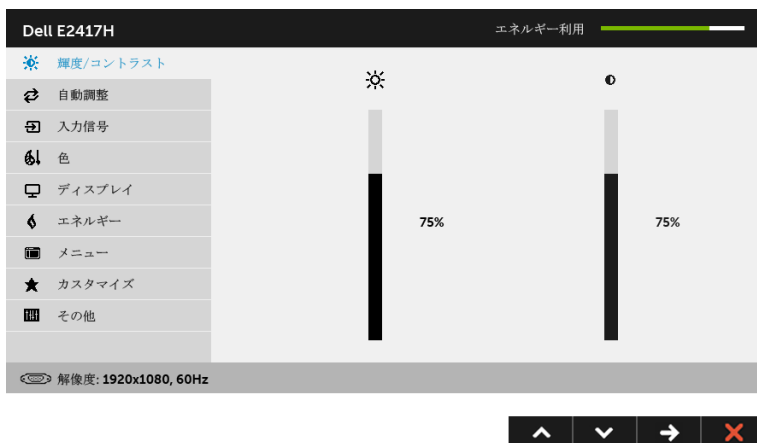
 **注：**設定を変えてから別のメニューに進んだり OSD メニューを終了したりすると、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してから OSD メニューが消えるのを待っても、変更は保存されます。


- 1  ボタンを押して OSD メニューを起動し、メインメニューを表示します。

デジタル (DP) 入力用のメインメニュー



アナログ (VGA) 入力用のメインメニュー



 **注：**自動調整は、アナログ (VGA) コネクターを使っているときのみ利用できます。

- 2 ▲ と ▼ ボタンを押して、設定オプション間を移動します。あるアイコンから別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライト表示されます。モニターで利用できるすべてのオプションについては、次の表を参照してください。
- 3 → ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
- 4 ▲ と ▼ ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
- 5 → を押してスライドバーに入り、メニューのインジケーターに従って ▲ と ▼ ボタンを使い変更を行います。
- 6 ⏪ ボタンを選択してメインメニューに戻ります。

下の表は、すべての OSD メニュー オプションとそれらの機能を記したものです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度 / コントラスト	このメニューを使って 輝度 / コントラスト 調整を有効にします。
		
		
輝度	輝度 は、バックライトの輝度を調整します。	
	輝度を上げるには ▲ ボタンを押します。輝度を下げるには ▼ ボタンを押します（最小 0/ 最大 100）。	
コントラスト	まず 輝度 を調整し、それでも調整が必要な場合のみ コントラスト を調整します。	
	▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます（最小 0/ 最大 100）。	
	コントラスト 機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。	

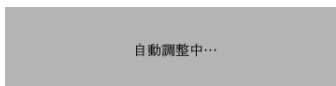


自動調整

起動時にモニターが認識された場合でも、「自動調整」機能があれば特定のセットアップで使用するために、ディスプレイ設定を最適化できます。



「自動調整」では、モニターに着信するビデオ信号を自動調整します。「自動調整」を使用した後、ディスプレイ設定の下で周波数（粗い）とフェーズ（細かい）コントロールを使用して、モニターを微調整することができます。



注：ほとんどの場合、「自動調整」で設定すると最適の画像が得られます。

注：「自動調整」オプションは、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときのみ利用できます。



入力信号

入力信号メニューを使って、モニターに接続されたさまざまなビデオ信号を選択します。



自動選択

これをオンにすると、仕様可能な入力信号をスキャンできます。

VGA アナログ (VGA) コネクタを使用しているとき、「VGA」入力を選択します。 → を押してVGA入力信号を選択します。

DP DisplayPort (DP) コネクタを使用しているとき、「DP」入力を選択します。 → を押して DisplayPort 入力信号を選択します。



色 色を使って色設定モードを調整します。



入力カラー形式 ビデオ入力モードを次のように設定できます。
RGB : モニターが DP ケーブルを使用してコンピューター（または DVD プレーヤー）に接続されている場合は、このオプションを選択します。



YPbPr : DVD プレーヤーが YPbPr 出力しかサポートしていない場合は、このオプションを選択してください。



プリセット モード

プリセットモードを選択すると、リストから**標準**、**ComfortView**、**マルチメディア**、**暖色**、**寒色**、**ユーザーカラー**を選択できます。

- **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。
- **マルチメディア**：マルチメディア アプリケーションに適した色設定をロードします。
- **暖色**：色温度を増加します。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。
- **寒色**：色温度を減少します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。

 と  ボタンを使って3つの色（R、G、B）値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



色のリセット モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。



ディスプレイ ディスプレイを使って画像を調整します。

Dell E2417H		エネルギー利用
※ 輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 16:9
↻ 自動調整	水平位置	
田 入力信号	垂直位置	
色 色	シャープネス	50
🖥️ ディスプレイ	周波数	
🔋 エネルギー	フェーズ	
☰ メニュー	応答時間	通常
★ カスタマイズ	画面のリセット	
📄 その他		

解像度: 1920x1080, 60Hz



アスペクト比 画像の比率は**ワイド 16:9**、**4:3**、**5:4** に設定できます。

水平位置

または を使って画像を左または右に調整します。最小は「0」(-) です。
最大は「100」(+) です。

垂直位置

または を使って画像を上または下に調整します。最小は「0」(-) です。
最大は「100」(+) です。

注：「水平位置」と「垂直位置」調整は、「VGA」入力でのみ利用できません。

シャープネス この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。

または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

周波数

「フェーズ」および「周波数」調整により、モニターをお好みに従って調整できます。

または を使って最適の画像品質に調整します。

フェーズ

フェーズ調整を使って満足する結果が得られない場合、**周波数**（粗い）調整を使い、次に**フェーズ**（細かい）を再び使用します。

注：「周波数」と「フェーズ」調整は、「VGA」入力でのみ利用できません。

応答時間

応答時間を**通常**または**高速**に設定できます。

画面のリセット

このオプションを選択して、デフォルトのディスプレイ設定を復元します。



エネルギー



LED 電源 ボタン

節電のために、電源 LED インジケータのオン / オフを設定できます。

エネルギーの リセット

デフォルトのエネルギー設定を復元するには、このオプションを選択します。

メニュー

このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



言語

OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

透明度

このオプションを選択し、 および ボタンを押してメニュー透明化を変更します（最小 0 / 最大 100）。

タイマー

モニターのボタンを押した後、OSD メニューがアクティブの状態を保つ時間を設定できます。

または を使ってスライダを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

ロック

ユーザーの調整へのアクセスをコントロールします。ロックが選択されているとき、ユーザー調整は許可されません。すべてのボタンがロックされます。

注：

ロック解除機能 - ハード解除のみ（電源ボタンの横にあるボタンを6秒間押します）

ロック機能 - ソフトロック（OSDメニューから）かハードロック機能（電源ボタンの横にあるボタンを6秒間押します）

メニューのリセット

すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



カスタマイズ

プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力信号、アスペクト比の中から機能を選択し、ショートカットキーとして設定することができます。



その他

DDC/CI、LCD コンディショニングなど、OSD 設定を調整する場合はこのオプションを選択します。



DDC/CI

DDC/CI（ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。

オフを選択することで、この機能を無効にできます。

ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



LCD コンディショニング

画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。オンを選択することで、この機能を有効にできます。



他をリセット その他メニューですべての設定を初期値に戻します。

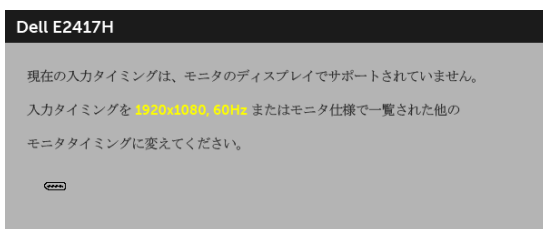
工場リセット すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。



注：このモニターには自動的に輝度を調整して LED の老朽化を補正する機能が内蔵されています。

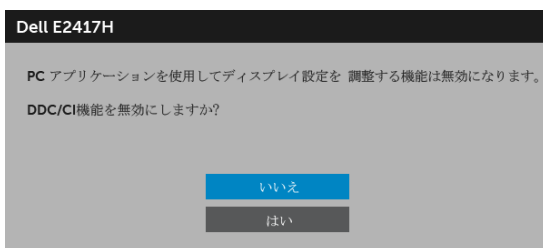
OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1920 x 1080 画素です。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：

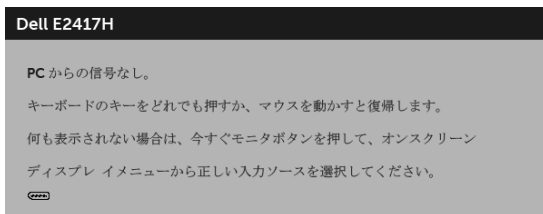



モニターが省電力モードに入ると、次のメッセージが表示されます：



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、[OSD](#) にアクセスします。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージが表示されます：



 **注：** 接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

DP または VGA 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows[®] 7、Windows[®] 8、および Windows[®] 8.1：

- 1 Windows[®] 8 および Windows[®] 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、クラシック デスクトップに切り替えます。
- 2 デスクトップで右クリック、**画面の解像度**をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
- 4 **OK** をクリックします。

Windows[®] 10：

- 1 デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
- 2 **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
- 3 **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
- 4 **適用**をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 がない場合は、グラフィックドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：


Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：

- <http://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

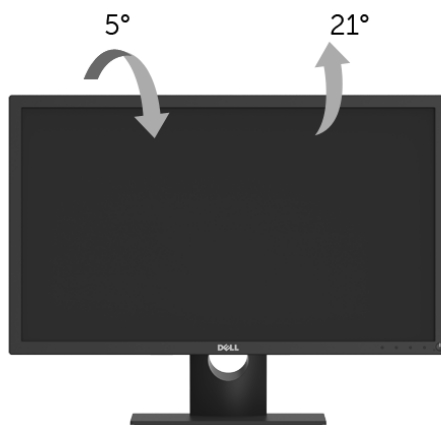
- コンピューターのサポート サイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。


傾きを使う

 注：これはスタンド付モニターに適用されます。その他のスタンドをご購入頂いた際は、スタンドの設置方法はスタンドセットアップガイドをご参照ください。

傾き

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させることができます。



 注：モニターを工場から出荷するときは、スタンドは外された状態になっています。

問題を解決する

⚠ 警告：このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

- 1 コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
- 2 コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。
- 3 モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードでは、電源 LED が白になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



または




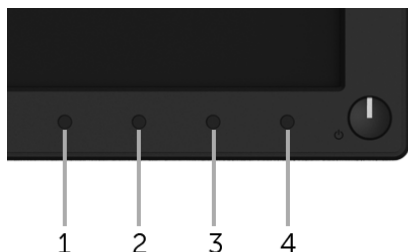
- 4 ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
- 5 モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオカードに固有の問題かを判断します。

 **注：**内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

- 1 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
- 2 コンピューターの後ろからビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
- 3 **ボタン1**を5秒間押し続けてください。グレイの画面が表示されます。
- 4 画面に異常がないか、慎重に検査します。
- 5 再度**ボタン1**を押します。画面の色が赤に変わります。
- 6 ディスプレイに異常がないか、検査します。
- 7 ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面およびテキスト画面についてもディスプレイを検査します。

テキスト画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、**ボタン1**を再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピューターをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示され ない	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。• 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。• 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。• 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または 輝度がない	<ul style="list-style-type: none">• OSD によって、輝度とコントラストコントロールを増加します。• モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。• ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。• 内蔵診断を実行します。• 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、 ぼやけているか、 または薄れている	<ul style="list-style-type: none">• OSD によって「自動調整」を実行します。• OSD によって、「フェーズ」と「周波数」制御を調整してください。• ビデオ拡張ケーブルを外します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、 微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">• OSD によって「自動調整」を実行します。• OSD によって、「フェーズ」と「周波数」制御を調整してください。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。• 環境係数をチェックします。• モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けて いる	LCD スクリーンに 点が入る	<ul style="list-style-type: none">• サイクル電源オン - オフ。• 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。• Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート http://www.dell.com/support/monitors を参照してください。

ドット落ち	LCD スクリーンに 明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> • サイクル電源オン - オフ。 • 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。 • Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート http://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	画像が薄すぎるか、 明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSD によって「自動調整」を実行します。 • OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確 にセンタリングさ れていない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSD によって「自動調整」を実行します。 • OSD を使用して水平方向と垂直方向のコントロールを調整する。 <p>注： HDMI/DisplayPort 入力を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p>
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数 の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSD によって「自動調整」を実行します。 • OSD によって、「フェーズ」と「周波数」制御を調整してください。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • 内蔵診断を実行します。 <p>注： HDMI/DisplayPort 入力を使用しているとき、周波数とフェーズ調整はご利用いただけません。</p>
同期化の問題	スクリーンがスク ランブル状態か、 磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • OSD によって「自動調整」を実行します。 • OSD によって、「フェーズ」と「周波数」制御を調整してください。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 • ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 • セーフモードでコンピューターを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはス パークの明らかな 症状	<ul style="list-style-type: none"> • トラブルシューティング手順を実行しないでください。 • 直ちに Dell にご連絡ください。

断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします。 • モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> • モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 • コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションによって、色メニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。 • 色メニュー OSD のユーザーカラーで R/G/B 値を調整してください。 • 内蔵診断を実行します。
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください（詳細については、電源管理モードを参照してください）。 • または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。




注 : DP モードを選択しているとき、**自動調整機能**は使用できません。

製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイメニュー OSD で、アスペクト比設定を確認します。• モニターを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。• OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合は、電源ボタンの上にあるボタンを 6 秒間押し続けるとロック解除できます（詳細は、ロックを参照してください）。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く点灯	<ul style="list-style-type: none">• 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。• 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。• コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none">• DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。• 内蔵診断を実行します。

警告：安全指示

 **警告：**このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、**800-WWW-DELL (800-999-3355)** にお電話ください。

 **注：**インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

- オンライン テクニカルアシスタンス - www.dell.com/support/monitors
- Dell へのお問い合わせ - www.dell.com/contactdell